

アシエル族のペヌエルの娘で、アンナという女預言者がいた。この人は非常に年をとっていた。処女の時代の後、七年間夫とともに暮らしたが、やもめとなり、八十四歳になっていた。彼女は宮を離れず、断食と祈りをもって、夜も昼も神に仕えていた。

ルカの福音書 2 章 36 節

アドベントクランツも4本目のキャンドルに火が灯りました。いよいよクリスマスを迎え、イヴにはイエス様を現す真ん中のキャンドルが輝きます。

昨年来、コロナ禍という未曾有の感染症災害に私たちは襲われて、まさに世界は暗闇のような状況が続きます。しかし、時は流れ季節は移ろい、今年もクリスマスを迎えることができました。人間の世界がどんなに混乱しようとも、神様が支配する時は流れを留めません。それは、主が世のなにもにも動かされず変わらない御方であること

を示しているようです。そしてアドベントクランツが示すように、主は光として暗闇に身を沈める私たちを照らします。

光は私たちが暗闇にいるときには慰めとなり、心に勇気が湧き起こります。進む道が照らされ、暗闇の中でも前へ進むことができます。イエス様を救い主と信じる人の生涯はまさにそのようにされるのです。

アンナは若くして夫と死別する悲しみを経験しました。なぜ?どうして私が?という戸惑いや憤りがあったでしょう。浮世の悲哀を嘆き、神様への恨み言もあったかも

しれません。それでも彼女は主に頼り、神の救いを待ち望みました。そして長い時を経てその晩年に救い主イエス様と会ったのです。世間からは人生を終えるばかりの人と見なされた彼女が救い主誕生の喜びを知らせる役割も果たしました(38)。

私たちの主は、主を待ち望む人を決して見捨てず救ってくださいます。それは楽な人生を送るというようなことではなく、困難にくじけずに進む力であり、喜びと悲しみに彩られた人生がさらに豊かにされるものです。むしろ悲しみを知らからこそ、傷つき癒やしを求める人を慰める生涯です。それはまさにイエス様が辿られた生涯です。この世に生まれてくださったイエス様は人の悩みを知ってくださいます。その主が私たちと共に生きてくださるのです。(泰)

■クリスマスイヴ燭火礼拝

12月24日(金)

19時〜19時40分

インターネット配信があります

教会で、家庭で、クリスマスの夜は共に時を過ごしましょう。様々な事情を考慮して、今年は短い時間での礼拝です。ひととき、共に主に心を向けましょう。

・礼拝堂での出席を希望される方は、聖日礼拝同様に申し込みをお願い致します。

【教勢報告】 12月12日

第1礼拝 24名

第2礼拝 35名

小学科ホザナ礼拝

小4名 中2名 高1名

【年末年始の配布物】

・「2022聖書通読のしおり」聖書同盟が発行する聖書通読のしおりを無料でお分けしています。礼拝堂入り口のパンフレットスタンドにあります。

・「シオン・カレンダー」元旦より配布をはじめます。教団標語が掲載されています。お楽しみに。

・「蒲田オリジナル聖書通読表」元旦より配布します。

【年末年始の予定】

■12月26日(日)

・年末感謝礼拝

第1礼拝 9時より

第2礼拝 11時より

※第1礼拝、第2礼拝共に聖餐式をおこないます。

・年末感謝会 13時半〜15時

コロナ禍の状況も落ち着いているため、久しぶりに証し会を行います。昼食は各自で済ませてください。

■2022年1月1日(土)

元旦礼拝 11時より

・原則オンラインで行います。

・オンライン配信をご活用ください。

・礼拝堂でも出席できます。オンラインを使えない方や元旦は礼拝堂で出席したいと希望される方は聖日礼拝と同じように事前の申し込みをお願いします。

・記念撮影はありません。

■1月2日(日)

聖日礼拝 11時より

・礼拝は1回のみとします。

・オンライン配信を行います。

・時間にご注意ください。